

学校だより

さくら



教育目標 やさしさ つよさ
たくましさのある さくら小の子

令和4年

11月号

11月1日発行

大島町立さくら小学校

〒100-0102 大島町岡田字長坂 113
電話 04992-2-8021 ファクシミリ 04992-2-8853
E-mail 02T000@izu-oshima.ed.jp

ホームページ

大島町体育祭体育レクリエーション大会を終えて

体育レクリエーション担当 高崎 楓子

10月9日(日)に、つばき小学校のグラウンドで町レクが行われました。さくら小を代表して参加した子供たちは、精一杯の力を発揮して頑張りました。各選手の記録は以下の通りです。

【400mリレー】

女子Bチーム 1分 8秒0 [1位]

女子Aチーム 1分 4秒4

※残念ながら失格となってしまいましたが、素晴らしい力走でした。

男子Aチーム 1分 5秒3 [2位]

男子Bチーム 1分12秒5

【走高跳】

(6年女子) 1m15 [1位]

(6年女子) 1m05 [3位]

(6年男子) 1m15 [2位]

(6年男子) 1m10 [3位]

【走幅跳】

(5年女子) 3m17 [1位]

(6年女子) 2m42

(6年男子) 3m37 [2位]

(6年男子) 3m14

【100M走】

(4年女子) 19秒3

(4年女子) 19秒6

(4年男子) 16秒9 [1位]

(4年男子) 18秒1

(5年女子) 16秒4 [1位]

(5年女子) 16秒6 [2位]

(5年男子) 18秒4

(5年男子) 18秒7

(6年女子) 15秒9 [1位]

(6年女子) 17秒0 [3位]

(6年男子) 15秒7 [3位]

(6年男子) 16秒1



思いやりの気持ちを大切にしよう

11月 生活指導目標担当 庄屋 芳樹

「おもいやり」を漢字で書くことができるのを知っていますか？「おもいやり」は「思い遣り」と書き表すことができます。「遣る」という漢字は「水遣り」などでも使われます。「思い遣り」という言葉の根っこには、ほかの人に対して思いを遣る、つまり心を配るということを意味しています。自分の周りにいる人たちに対し、どのような「思い」を「遣る」ことができるでしょうか。つい先日、廊下で転んだ下学年の子を見た上級生が間髪入れずに駆け寄って、「大丈夫？」と声をかけてあげるのを見ました。また、サブグラで遊んでいるときにけがをした1年生を助けようとたくさんの6年生が職員室に報告に来てくれました。下の年の子にとっても優しいのがさくら小学校の子供たちです。しかし隣の席の子に対してはどうでしょう？同じ学年の友達に対してはつい口調が厳しくなってしまうのをよく見ます。

11月は「ふれあい月間」でもあります。まず、自分の席の隣の人、同じ教室で学ぶ仲間への言葉かけから、「思い遣り」を意識してみてください。

読書月間の取り組み

図書担当 栗原 郁江

さくら小学校では、6月、10月、2月を読書月間として取り組んでいます。

朝学習の時間を、『朝読書』にして全校で読書をしています。図書室の本を読む子、家からもってきた本を読む子、様々です。10月27日（木）8時10分から25分まで、図書ボランティアの方々の読み聞かせが行われました。

児童玄関に、ブックパパ・ママのオススメの本の紹介も展示されています。

図書委員会は、3つのグループに分かれて、昼休みの時間に読み聞かせを行うことにしました。

月曜班が紙芝居『北風のおくりもの』を11日（火）に発表しました。練習では苦労していましたが、役割を分担してでき感心しました。

火曜班が、大型絵本『おばけのてんぷら』を18日（火）に読みました。練習は4人でできたのですが、本番はお休みがあり全員でというわけにはいきませんでした。お休みの人の分もカバーしてできました。

金曜班が、10月25日（火）に大型絵本『うみの100かいだてのいえ』で委員会の読み聞かせの最後をかざり、上手にできました。

さくら小の子供たちに、読書の習慣がついてくれることを願っています。



- <生活目標> 思いやりの気持ちを大切にしよう 《ふれあい月間》
- <保健目標> 姿勢を正しくしよう
- <給食目標> 食べ方のマナーを考えよう